

令和5年度 児童朝会 講話

令和5年4月17日 【さくら 1】

みなさん、おはようございます。校長先生の言葉は皆さん的心に届いていますか。

1年生ははじめての児童朝会ですね。これから毎週月曜日の朝は、校長先生のお話で始まります。2年生～6年生のみなさんも、しっかり聞いて、いい1週間のスタートにしていきましょう。

さて、先週のお題ですが、たくさんの本の紹介、ありがとうございます。

ハリー・ポッター、世界で一番強い国など、皆さんがすすめてくれた本は、図書の新しい森先生にも連絡しまして、ぜひ図書館に置いてもらえるようにしたいと思います。

さて、今日はまず、校長先生が今から曲をピアノを弾きます。

何か困ったことはありませんか？

何の曲かわからない。なるほど、実は、ある曲の楽譜から、ある音だけ飛ばして弾いたのです。

たった1音でも飛ばすとわからなくなります。それでは、少しずつ入れて弾いていきます。

そう、これは「チューリップ」でした。♪さいた、さいた の「た」のところの音、ミを弾かなかつたので、何の曲かわからなくなりました。

では、今度は、この文章を見てもらいます。

「むかしむかし、あるとろにおじいさんとおばあさんがました。おじいさんはやまへしばかりに、おばあさんは、

かわへせたくにいきました。」

何か困ったことはありませんか？

ない？そんなことないでしょう。みなさんが困りやすいようにつくったので、絶対もう少しいるはずです。

ももたろうの話というはわかるかと思いますが、何か変だということですね。

実はこれ、かなり文字が抜いて書いてみました。音楽では1音でも飛ばすとわかりにくかったのに、どうして文章だとわかつてしまうのでしょうか？

これが、今週のお題です。「どうして文章では文字がいくつかなくとも意味がわかつてしまうのでしょうか？」です。これかなあと思った人、正解でなくてもいいので、気づいたことがありましたら、校長室前に書きにきてください。

今日も最後まで聞いていただき、ありがとうございました。